

記入例2 退職等により、未徴収税額（令和9年5月までの分）を一括徴収する場合

◎例2・・・年税額84,400円の方が令和9年2月28日に退職する場合

年税額	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	4月分	5月分
84,400円	7,400円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	7,000円

年税額（ア）84,400円 徴収済額（イ）56,400円 最後に給与を支払う月の額 5月までの残りの額
 └─未徴収税額（ウ）28,000円─┘

異動届出書は、異動があった日の翌月10日までに提出してください。

賦課期日（1月1日）の住所を記入してください。

賦課期日後に住所が変わった場合は記入してください。

該当番号を記入してください。

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書

(宛先) 厚木市長 令和9年2月10日提出	所在地 (住所) 〒243-0018 厚木市中町○丁目○番○号 フリガナ シミズイシヨウジ 氏名又は名称 株式会社 市民税商事 個人番号又は法人番号 ○○-○○-○○-○○-○○-○○	年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度 特別徴収義務者番号 ○○○○○○ 宛番号 1 担 任 総務課総務係 職 名 市民税課長 者 先 番 号 046-○○○-○○○ 内 線 (○○○)
フリガナ ケシミズイシヨウジ 氏 名 税 民 税 課 長 生年月日 昭和・平成 63年 10月 28日 個人番号 ○○○-○○-○○-○○-○○-○○ 受給者番号 ○○○○ 1月1日現在の住所 厚木市中町○丁目○番○号 異動後の住所 横浜市港区新横浜○○○番○号	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 84400 円 (イ) 徴収済額 56400 円 (ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 28000 円 異 動 年 月 日 28 日	異 動 の 事 由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払心願・不定期 6. 合併・解散 7. その他 1 退職

指定番号と宛番号とは税額通知書に記載されている番号です。必ず記入してください。

一括徴収の場合は、「2」と記入してください。

●一括徴収のお願い
 令和9年1月1日以降に退職する方については、本人の希望にかかわらず一括徴収して納めることが義務付けられています。また、令和8年中の退職でも**本人が希望する場合や外国人が出(帰)国する場合は**、一括徴収に御協力をお願いします。納入の際は、納入書を訂正してください。(P9参照)

同額となります。

必ず納入月を記入してください。

1. 特別徴収継続の場合 特別徴収義務者番号 ○○○○○○ 所在地 (住所) 〒 フリガナ 氏名又は名称	2. 一括徴収の場合 1. 異動が令和__年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和9年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 3. 死亡による退職であるため	徴収予定月日 2月25日 徴収予定額 (ア)-(イ)と同額 28000 円 左記の一括徴収し、納入します。
3. 普通徴収の場合 1. 異動が令和__年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和__年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	納入書の特記 ()	納入月 2月